

令和3年度高梁市市民提案型

まちづくり支援事業

市民主体のまちづくりを推進するため、市内の団体が自主的に企画・実施し、公共の利益につながる事業に補助金を交付する「高梁市市民提案型まちづくり支援事業」の令和3年度の支援事業が決まりました。

応募のあった事業について、書類審査と高梁市まちづくり事業審査検討委員会によるプレゼンテーション審査を行った結果、次の6団体による6事業が採択されました。今回は、各事業についてご紹介します。

これまでの経緯

同事業は「住み続けたいまち高梁」の実現を目指して、市民と行政が協働し、地域が抱えるさまざまな課題を解決するための取り組みです。平成27年度から毎年行われており、令和2年度までに34団体が応募、22団体が採択されました。これまでに採択された事業

は、市の特産品を生かした地域活性化、介護分野における人材育成、子育て支援、障がいに対する理解を促進するための啓発活動など、多岐にわたります。

市民活動の活性化を目指して

市では、市民提案型まちづくり支援事業を通して、市民活動のさらなる活発化を目指しています。この事業で行われている活動が、市内の個人や団体に新しいきっかけを与え、多くの市民活動がさらに活発に行われていくことを期待しています。

行政だけでは解決できない地域課題には、市民の皆さんの自主的・主体的な取り組みが必要です。今後さまざまな分野で、市民の皆さんと行政が協働し、「住み続けたいまち高梁」の実現を目指しましょう。

☎市民課 ☎21・0254

① 栄町商店街の活性化と魅力発信事業（高梁栄町商店街振興組合）



高梁栄町商店街振興組合わたなべけん（渡辺謙代表）は、組合員のために必要な共同事業を行うとともに、わくわく子どもフェスタ21や土曜夜市などのイベントを実施し、商店街の活性化に取り組んでいます。

本事業では、栄町商店街の空き店舗の活性化や後継者不足の解消を目的に、市内の団体などと協力してイベントを開催するほか、高梁中学校3年生の総合学習授業「地域課題解決プロジェクト」と連携した商店街マップ作りなどを計画しています。

② 津川地域未来創造事業 ～津川の未来へカムカムエヴリバディ～（津川地域まちづくり推進委員会）



津川地域まちづくり推進委員会ひだよしのり（肥田吉教代表）は、明るく活気に満ちた住みよいまちづくりに取り組んでいます。

本事業では、戦後のラジオ英語講座の人気講師で、津川町出身のひらかわただいち平川唯一さんが登場する令和3年秋のNHK朝の連続テレビ小説「カムカムエヴリバディ」の放送をきっかけに、郷土の偉人顕彰、地域活力の呼び起こし、国際化を柱としてまちづくりを進めます。「木野山カムカム公園」を再整備し、異文化交流などに活用するほか、平川さんの業績を紹介する看板やチラシの製作を計画しています。